

ものがたり給食

9月16日(金)

給食と読み聞かせのコラボレーションです。「おなかがギュルン」を題材に、学校司書の萩原すみれ先生が本の紹介をしました。

この日の献立の「なすとポテトのミートグラタン」「野菜スープ」につながる場面が

伝えられます。サバイバルスープは、亡くなったお父さんがよく作っていた「これさえ食べれば生きていける野菜スープ」として登場します。



自画自賛ですが、本校の給食はとてもおいしいです。ミートグラタンも大きく切った野菜とたっぷりチーズ。一人ずつを盛り付けてオーブンで焼いてあります。調理に手をかけ、安全でおいしい給食を。そして地元の「ふるさと元気食材」を活かして。また、食文化を豊かにしたいと本の世界と給食を結びつけた取組を続けています。オンライン放送は画面がよく見えます。子どもたちの興味関心が高くなる良質な体験をつくりたい。学校の取組への思いです。

